様式第２号

　　令和　　年　　月　　日

産業医科大学長　　殿

　　　　　　　　　　　学外研究員　所属講座

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　現　　職

研　究　期　間　（ 延　長 ・　変　更 ）　願

１　研究内容

２　研究員の種別　　　訪問研究員　　・　　派遣研究員

３　延長研究期間

|  |  |
| --- | --- |
| 現研究期間 | 年　　月　　日　～ 　　年　　月　　日 |
| 希望研究期間 | 年　　月　　日　～ 　　年　　月　　日 |

４　担当教授及び研究協力者の承認欄

（１）　担当教授　　講座等

　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　㊞

（２）　研究協力者　職　名

　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　㊞

５　添付書類

（１）所属長の承認書

（２）念　　　　　書

（３）派遣研究員の場合は、派遣依頼のあった機関の長からの派遣期間延長の依頼文書

＊所属長の承認書は訪問研究員のみ必要

＊所属長承認書又は念書の提出がない場合は、当該学外研究員、当該学外機関の所属長及び学校法人とで本学における研究活動に対する所属機関の承諾、研究成果に対する権利持分等について定めた契約書を付すこと。

　　令和　　年　　月　　日

産業医科大学長　　殿

所　　属　　長　　承　　認　　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　機関名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属長　職　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　㊞

当機関の職員　　　　　　　が、　　年　　月　　日から　　　年　　月　　日までの間、貴大学において訪問研究員として、貴大学職員の協力のもと研究に従事することは差し支えありません。

なお、この者が貴大学での研究活動の結果もしくはその過程で、発明、成果有体物、著作物等の知的財産を創出又は創出に関わったときの当該知的財産の権利帰属について、貴大学との契約等による定めがないときは、当機関に当該知的財産の権利の全部又は一部が帰属することはないものとします。

念　　　　　　　　　　　　　　書

　貴大学において研究を行ううえは、貴大学の規則、規程等を遵守するとともに、研究にあたって、故意又は重大な過失により貴大学の施設設備等に損害を与えたときは、その責を負います。

　貴大学での研究活動の結果もしくはその過程で、発明、成果有体物等の知的財産を創出又は創出に関わったときは、別段の契約等の定めがない限り、当該知的財産の取扱い等については、産業医科大学知的財産管理規程第２条第５項第２号及び産業医科大学成果有体物取扱規程第２条第３項第２号に定める職員外研究契約等者として取り扱われることに合意します。なお、規程が明確でない又は定めがない事項については貴大学と誠意を持って協議いたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

産業医科大学長　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　㊞